

一 笛吹市 職場紹介 一

令和6年4月1日現在

自治体名	笛吹市		
◆連絡先			
職員採用担当課	総務部 総務課		
所在地	笛吹市石和町市部777		
電話番号	055-262-4111		
ホームページ	https://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/		
インターンシップ	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 応相談		

◆自治体紹介

特徴・魅力	<p>笛吹市は、「ハートフルタウンふえふき」を掲げ、市民の皆様とともに住み良いまちづくりを推進しています！！</p> <p>笛吹市は、日照時間が長い上に昼夜の温度差が大きい、果樹栽培に優れた適地です。農林水産省の果樹生産出荷統計で桃・ぶどうの栽培面積・収穫量・出荷量いずれも全国の市町村の中で一番であることが確認されています。そして、全国屈指の温泉郷である石和温泉郷、春日居温泉郷は、山梨県の観光宿泊拠点として、四季を通じて多くの観光客を迎え入れ、恵まれた温泉資源を活用した市内の公営温泉施設や足湯施設は、市民をはじめ多くの人々の癒しの場としてにぎわっています。</p> <p>四季折々の季節を彩る風景を楽しめ、花火大会、川中島合戦の祭りなど多くのイベントがある魅力・資源の豊富な市です。他にも「山梨リニア実験線」、富士山を一望できる「FUJIYAMAツインテラス」などもあります。魅力ある市を共に盛り上げていきましょう！</p>												
求める人物像	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自治体職員としての使命と責任を自覚し、笛吹市で働くことに誇りと喜びを持つ職員 2. 仕事への情熱と柔軟な思考力を持ち、活力のある職場づくりのために事務・事業の改善に積極的に取り組む職員 3. サービス業という意識と専門的な知識を持ち、常に誠意ある態度で職務を遂行し、市民から信頼される職員 4. 広い視野と創造力、行動力を持ち、市民の立場に立って考え、市民とともにまちづくりを進める職員 5. 人権尊重の精神を貫き、人権を擁護する人間性の豊かな職員 												
職員数／平均年齢 (R6.4.1現在)	職員数576名(男性職員:366名・女性職員:210名)／平均年齢43歳												
年齢別構成比 (R6.4.1現在)	<table border="0"> <tr> <td>10代:</td> <td>0.9%</td> <td>20代:</td> <td>15.6%</td> <td>30代:</td> <td>22.4%</td> </tr> <tr> <td>40代:</td> <td>27.3%</td> <td>50代:</td> <td>30.5%</td> <td>60代:</td> <td>3.3%</td> </tr> </table>	10代:	0.9%	20代:	15.6%	30代:	22.4%	40代:	27.3%	50代:	30.5%	60代:	3.3%
10代:	0.9%	20代:	15.6%	30代:	22.4%								
40代:	27.3%	50代:	30.5%	60代:	3.3%								

◆令和6年度採用試験情報 ※最新情報はHPをご確認ください。

試験区分	採用予定職種	試験日	募集期間		備考	初任給 (月額)
			開始時期	締切時期		
上級 (大学卒程度)	一般行政職、建築職、土木職、保健師 (消防職は中級、初級と同じ日程)	R6.5.13~ 5.26 (一次)	R6.4.1	R6.4.19		196,200円
中級 (短大卒程度)	一般行政職、建築職、土木職、消防職	R6.9月予定 (一次)	R6.7.20 前後	R6.8.10 前後		176,100円
初級 (高校卒程度)	一般行政職、建築職、土木職、消防職	R6.9月予定 (一次)	R6.7.20 前後	R6.8.10 前後		166,500円

※初任給は新卒者の額であり、職務経験等がある方は加算される場合があります。

◆先輩職員の紹介(事務職)

採用年度／職種	平成28年度採用／上級(大学卒程度)・事務
1日の業務(例)	<p>8:30 始業</p> <p>9:30 メールチェック・職員研修申込とりまとめ</p> <p>11:00 採用関係オンライン打合せ</p> <p>12:00 昼休み</p> <p>13:00 産業医面談対応</p> <p>16:30 翌日実施の研修会場準備</p> <p>17:15 終業</p>
笛吹市の職員を志望した理由、職員となって良かったこと	<p>県外の大学を出て、県外の企業へ就職しましたが、元々地元の笛吹市へ帰る予定でした。地元へ帰り就職活動をする中で、県職員も視野にいれていましたが、生まれ育った地域への貢献を考えて市役所を選びました。</p>
仕事のやりがい	<p>入庁9年目で3つ目の部署ですが、窓口の部署では、市民の方からありがとうの言葉をいただいたり、頼ってくださる市民の方がいたり、直接やりがいを感じることができます。現在は、人材育成や採用に関する担当なので、採用した職員が成長した姿や活躍した姿をみることにやりがいを感じます。</p>
先輩職員からの一言	<p>笛吹市では、採用1年目の職員にマンツーマン指導者がつきます。近くの先輩が仕事を教えてくれるだけでなく、困ったことや聞きづらいことも相談しやすい環境があり、フォローがしっかりしています。市外、県外出身の方も積極的に採用を行っておりますので、笛吹市の魅力に触れ、笛吹市に入りたいと思っている皆さんと一緒に働けるのを楽しみにしています。</p>

◆先輩職員の紹介(技術職)

採用年度／職種	平成31年度採用／上級(大学卒程度)・土木職
1日の業務(例)	<p>8:30 始業</p> <p>9:30 メールチェック・協議資料作成</p> <p>11:00 工事関係課職員との打合せ</p> <p>12:00 昼休み</p> <p>13:00 改修工事の現場立会い</p> <p>16:30 工事発注資料の作成</p> <p>17:15 終業</p>
笛吹市の職員を志望した理由、職員となって良かったこと	<p>県外の大学を出て、民間企業への就職を考えていましたが地域への貢献ができることに魅力を感じ志望しました。笛吹市は桃ぶどう生産量が日本一で、おいしいフルーツを味わうことができます。</p>
仕事のやりがい	<p>入庁して6年目になりますが、3つの部署を経験しました。どの部署も共通して、工事の発注、監督を中心とした業務。又、市有施設やインフラの維持管理業務などを経験しました。自身が設計に携わった工事が無事完成した時は大きなやりがいを感じます。</p>

先輩職員からの一言	笛吹市はアットホームな雰囲気が強く、分からないことも気兼ねなく相談でき、とても働きやすい職場だと思います。私自身も市外の出身で、入庁当時はとても不安でしたが、温かく迎え入れていただき、今となっては大切な居場所のひとつです。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。
-----------	--

◆福利・厚生制度

手当	扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末勤勉手当 など条件により支給
昇給	年1回
賞与	年2回(6月、12月) 令和5年度実績 4.5カ月
勤務時間・休暇	【勤務時間】 原則として月曜日から金曜日、午前8時30分から午後5時15分まで(週38時間45分) 【休暇】 年次有給休暇、傷病休暇、特別休暇(夏季休暇5日、結婚休暇、育児参加休暇、学校行事参加休暇等)など
その他	【健康管理】 定期健康診断(年1回)、健康相談(共済組合)、メンタルヘルスカウンセリング(共済組合)、なんでも相談窓口(無料電話相談、外部委託)、人間ドック助成、インフルエンザ予防接種助成 【給付・貸付等】 共済組合による災害などに対する給付制度、住宅資金などの貸付制度のほか、職員互助会による給付制度などもあります。

◆仕事と生活の両立支援

	制度	給与	内容	取得者
主な制度	婚姻休暇	有給	5日以内	男性・女性
	分べん休暇	有給	分べん予定日前8週間に当たる日から分べんの日後8週間目に当たる日までの期間内	女性
	男性職員の育児参加休暇	有給	配偶者の出産予定日の6週間前の日から出産の日以後8週間を経過する日までの間に5日以内	男性
	子の看護休暇	有給	中学校就学前の子の看護のために年5日以内(子が2人以上の場合、年10日以内)	男性・女性

◆参考情報

研修制度	庁内における、職務において果たすべき役割を明らかにし、身につける知識や技能を習得するための「階層研修」、や分野別の「メンタルヘルス研修」、「コンプライアンス研修」、「市民協働研修」等を実施。また、山梨県市町村職員研修所における、「階層研修」や「能力開発研修」が受講可。
配属・異動・昇任	【配属・異動】 ・概ね20代の若手職員(主事・主任)は2年、それ以上の職員は3年～5年程度で配置転換が行われます。 【昇任】 ・職制は次のとおり 主事・技師→主任→主査→副主幹→主幹→課長補佐→課長級→部長級 ・上位の職位に上がるために、昇任試験を行います。要件を満たすと受験可能となり、合格後翌年4月1日に昇任となります。令和5年度から、昇任試験の受験要件を緩和し、一定の年齢に到達することで上位の職位の受験が可能となり、上位の職位を目指しやすくなりました。